

- 1 みほんとおなじ ^{もじ}文字をさがして、まるで
かこみましょう。

みほん

むらさき

(むらさき ・ むらさき ・ むらさち)

- 2 みほんの ^{もじ}文字をならべかえて、^{ただ}正しいことばに
すると、どれになりますか。1つえらんでまるで
かこみましょう。

みほん

んみか

(みんな ・ みかん ・ やかん)

- 3 みほんのことばから「た」をぬくとどれに
なりますか。こたえに○をしましょう。

みほん

かたき

(かし ・ たき ・ かき)

◆もんだいを よんで、^{ただ}正しい こたえに まるを
つけましょう。

1 かきが 1こ、メロンが 5こ ありました。メロンは
いくつ ありますか。

(1こ ・ 4こ ・ 5こ ・ メロン)

2 ^{いぬ}犬の ^な名まえは ハロです。^{いぬ}犬の ^な名まえは
なんですか。

(^{いぬ}犬 ・ ^な名まえ ・ ハロ ・ ポチ)

3 まいさんが、てつぼうで あそんで います。だれが
あそんで いますか。

(まいさん ・ てつぼう ・ あそんでいる)

- 1 ^{あか}赤いものは どれですか。1つ えらんで ○で
かこみましょう。

(レモン ・ みかん ・ バナナ ・ りんご)

- 2 じゃんけんで グーを ^だ出したら まけました。
あいては なにを ^だ出しましたか。こたえに ○を
しましょう。

(グー ・ チョキ ・ パー)

- 3 3つの ^{ぶん}文の ^{なか}中に、おかしな ^{ぶん}文が あります。
おかしな ^{ぶん}文を 1つ えらんで、かっこに ○を
つけましょう。

() バナナを たべました。

() ^{ほん}本を たべました。

() きゅうしょくを たべました。

1 まいさんが おにごっこで ころび、けがをしました。
まいさんは、どうして けがをしたのですか。正しい
ぶん 文の かにに ○をかきましょう。

() おにごっこを していたから。

() ころんだから。

() けがを したから。

2 「^{がっこう}学校の^{せんせい}先生」について、いちばんよい ^{ただ}せつめいは ど
れですか。一つえらび () に ○をかきましょう。

() ^{おお}大きな ^{ひと}こえで はなす人。

() ^{がっこう}学校を ^{ひと}つくる人。

() ^こ子どもに ^{ひと}べんきょうを おしえる人。

■ステージ1 よみチェック

解答 01 ①むらさき ②みかん ③かき

ステージ1は、文字を読む基礎的な力を確認するための問題です。これらの問題を解くには、文字を正しく読む力や、「き」と「ち」などの音の違いを区別する力（音韻）、文字を並べ替える力、単語のまとまりを探す力が必要となります。ワーキングメモリーを使ってすすめたり、同じ1文字ずつ照らし合わせてチェックするなどの方略が必要になります。お子さんの特性に合った解き方を伝えてあげてください。なお、さまざまな問題表記に対応できるようにするため、「まるで かこみましょう」「〇を しましょう」など、問題によって少しずつ表記をかえています（ステージ2以降も同様）。

■ステージ2 正しくよむ

解答 07 ①5こ ②ハロ ③まいさん

ステージ2では、書かれている事実を正しく読み取る学習をします。算数の文章題や国語の学習を見据えた基本問題を中心に、読んで答える基礎力を身につけます。「いつ、だれが」などの基本的な読み取りの学習から、問題の意図をとらえて答える学習にも取り組みます。

■ステージ3 かんがえてよむ

解答 17 ①りんご ②パー ③本を たべました。

ステージ3は「読み取った内容を元に考えて答える」がテーマになり、難易度を4段階の★の数で示しています。★2つ以降の問題では、既得知識と問題文を照らし合わせる力、文に示された情報を整理して、勝ち負けや上下、増減、多い少ない等を考える力、文を読んで意味をつかむ力など、読んで考える学習に本格的に取り組めます。これらは、国語だけでなく算数の文章題を解くための「読んで考える力」の育成を主な目的として作成されています。なお、最も難易度の高い★4つの問題は、『新版 読むカトレーニング』の★1つと同程度の問題になっています（本見本教材には★4つの問題は収録していません）。

■ステージ4 ことばのかつよう

解答 30 ①ころんだから。 ②子どもに べんきょうを おしえる人。

ステージ4は、読んで考える力をベースに、言葉をさらに活用するための基本問題を収録しています。この見本教材では、「どうして」に答える問題、語彙の説明を選ぶ問題を収録しました。これらは、特にコミュニケーションを苦手としているお子さんがつまずきやすい問題となっています。お子さんの特性を踏まえて、取り組むタイミングに配慮したり、誤答が見られた場合には、時間をおいてから再び取り組むなど、工夫して取り組んでみてください。

【著作権およびご利用について】

※本見本教材の著作権は、株式会社ククアに帰属します。

※本見本は、お子さまに実際にお試しいただくことを目的として公開しています。

ご家庭・学校・療育機関等でのおためし用として印刷し、ご利用いただくことができます。

※なお、本見本教材の全部または一部について、転載、送信、再配布、販売、その他これらに類する行為は固くお断りいたします。